

国営かんがい排水事業

ちくごがわかりゅうさ が
筑後川下流佐賀地区

事業の概要

本事業は、佐賀平野の東側に位置し、佐賀県佐賀市、さ が し 神埼市、かんざきし 神埼郡吉野ヶ里町、かんざまぐんよしのがりちよう 三養基郡上峰町、同郡みやき町、福岡県久留米市及び大川市にまたがる8,552haの水田地帯において、農業用水の安定供給、排水機能の維持及び施設の維持管理の費用と労力の軽減を図るため、水管理施設の整備を行うものである。

1．受益面積	8,552ha		
2．受益者数	9,629人		
3．主要工事計画	工種	数量	事業費
	水管理施設（改修）	1式	500百万円
4．国営総事業費	500百万円		

事業の目的・必要性

本地区の営農は、水稻を中心に、水田の畑利用による麦、大豆のほか、アスパラガス、いちご、たまねぎ等の野菜や花き等を組み合わせた農業経営が展開されている。

本地区の基幹的な農業水利施設は、国営筑後川下流土地改良事業（昭和51年度～平成30年度）により造成されたが、水管理施設においては、経年的な施設の劣化により、突発的な故障が生じており、農業用水の安定供給及び排水機能の維持に支障を来しているとともに、施設の遠方監視が困難になるなど、維持管理に多大な費用と労力を要している。

このため、本事業では、老朽化により機能低下した水管理施設の整備を緊急に行うことにより、農業用水の安定供給、排水機能の維持及び施設の維持管理の費用と労力の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定に資するものである。

概要図

